

神戸頌榮保姆傳習所

生徒募集

○今や經驗ある保姆の招聘切りに來る依て

○當所保姆志望者を募集す

○普通保姆たらん者は二ヶ年修業

○主任保姆たらん者は三ヶ年修業

○自費貸費生二途あり委細は郵便

にて聞合ありたし

神戸市中山手通五丁目頌榮保姆傳習所

エ、エル、ハウ

心の花

編輯主幹 佐々木信綱

第十卷第十(十月一日發行)

三浦文學士沼波ノ學士齊藤文學士の創作及翻譯井上通泰氏の松波翁傳小金井喜美子女史のしのお草しぐれ女の小説ロオレエン女史の英詩佐々木信綱氏の古歌集講義石樽千亦氏の短歌をほしめ美文に韻文に材料豊富趣味津々たり

猶本誌十一月號は通卷百號に相當するを以て紙數を増加し特に紀念號發刊すべく競點課題の短歌入撰の諸氏には賞品を贈與すべし委しくは本誌に就て見よ

定價一冊金拾三錢半年金七拾五錢、(郵税共)

東京日本橋區本石町一ノ一 竹柏會出版部

學習院女學部長 下田歌子女史新著

女子の修養

洋裝全一册
頗ル美本
正價金七拾錢
郵稅金八錢


廿世紀女子教育の生粹
新家庭經營整理の寶鑑



福岡日日新聞批評

此書は著者が女子の修養に資すべき教訓を感ずる折々書き止め置きたる隨筆體のものをも今回刊行するに當り順序よく目次を定めたるものなり章を分つて十、少女の心得、小婦の心得、母親の心得、戦後婦人の心得、繼母と繼子と、姑母と小姑、婢女の心得、都會の女子と地方の女子と、教ふる人と教へらるる人と、應接と交際と等之れなり由來著者は多年女子教育に従事し女子の性情と女子訓練との經驗とを熟知し、最近の思潮に接觸せる博學多能の秀才なるは人の知る處、此著亦著者が最も得意とせる女子處世の秘訣を述べたるものなれば吾人は此健實なる著を世人に紹介するを喜ぶものなり加之此等堅くななる教訓を述ぶるに雅馴温籍なる才筆を以てしたれば好個の女子作文參考書として座右に呈するに足る篇中多く實例を示せるは當を得たるもの、其引證や該博其比喩や適確、其思想や穩健、而して其文章を咀嚼し流暢にして華麗なり紙數總じて一百八十五頁總クローヌ彩畫摺込頗る美麗なる書なり(定價七十錢、東京京橋南大工町弘道館)

發 兌 元

東京京橋區南大工町一番地

弘 道 館

電話本局二八四〇番

後付の二

賣捌店は全國到處の有名書籍店にあり

小兒科専門 小原頼之先生校閲
女子高等師範學校教授東基吉先生編著

新案 育兒日誌

●子ある家庭には必備の寶典

本書は東先生が從來我國に記入の方法の簡便なるがために世の父母が鬼角子供の日記を記し行くを怠り
られたるも、完全なる育兒日記のなきがために世の父母が鬼角子供の日記を記し行くを怠り
の主成分一覽表等に至りては小兒科専門小原先生の指示と校閲とに由り、**實驗的育兒法**として又從來
りて懇切丁寧に記載せられたるに育兒のことは一々實例を示されたれば、**實驗的育兒法**として又從來
良書といふべく、其他教育上の注意の如きも至れり盡せりといふべし、**家庭**からは是非とも備へざるべし、**出産の祝**
品書として最も**適切文明的**なる**家庭**からは是非とも備へざるべし、**出産の祝**

注意!

本書の定價は殆んど白紙の代價に等し。白紙の代價を以てして有益無比の本書は購求せらるべきなり

發兌元

東京市京橋區南大工町一番地

弘道館

(電話本局二八四〇番)

(舶來上等紙摺)
洋裝美本紙數凡そ四百五十頁

定價四十錢(總クワース) (全一冊)

特製五十錢(春皮洋裝) (全一冊)

郵稅各八錢

振替貯金
番號六六五
口座

明治の家庭

第二卷 第十號 十一月一日發行

一册六錢
半年分郵税共三十三錢
一年分六十錢見本進呈

これはかあちやんに……

子供の氣質の見分け方

の標準は如何に……宮田 修

汽車轉覆の災難に遭いての
所感……嘉悦 孝子

虐められる子と其親の注意
……村上 白紅

なげにシヤツはまた着
てはいけないか……トル安藤省吾

子供の衣服地は何がよいか

新世の失敗と五年目の主婦

高尚優美で作りやすき
婦人の内職……石本絹糸織物 石元秀之
製造所 主幹

何故にお産は寝てすへきか
……老産婆

子供の育て方 質問隨意

赤い髪の子
……おませの子
……雨を恐れる子
……菓實の興へ時

麝香豌豆の栽培法
……宮田孝次郎

評判な健一
……故飯塚曉霞

よろづ質問(質問)

▲葉實保存法 ▲教育者の教師 ▲グアイオリン 教則本
▲養鶏につき ▲石油コンロ ▲アルギーズ石鹼にかぶれ
▲出産後の月につき ▲冷水摩擦法につき

▲心臓病人の運動 ▲わきが根治法 ▲鍋の鐵氣
▲金物の錆の止め方 ▲サツカリン ▲蛇に噛れた時

▲カード式 ▲灰糊帶 ▲胎動つき
▲ニキビにつき ▲結び豆腐 ▲盆栽の本

▲家畜病理法 ▲吸入の薬 ▲テンプと七輪 ▲便所の虫
▲蚊取りの虫 ▲肺病の滋養劑 ▲冬の炭

▲曇天と頭痛 ▲毛織の染め方 ▲餅のかび
▲肺炎カタルと數學 ▲血のりしみ抜き法

岡崎子爵夫人
内田魯庵夫人
米國ケート夫人
光村喜仁子

實用はかき文(懸賞集)

味噌醬油の酸味の直し方
……浅草藏前生

馳走天狗
……仙臺廣柳

献立問答 (懸賞)
……高橋本幸子

可愛い話
……小川の一女子
……江口喜代子
……無名氏

雑録
……互に尤もなる言ひ草に
……つき讀者の裁判を請ふ
……(投書隨意)

讀者の聲

後付の四

發行所 東京 牛込 納戸 町六 明治の家庭 社

數年難治の慢性胃病を根治し
消化機能を強壯健全になす 靈藥

胃病根治劑

從來世に胃病藥
頗る多しと雖も
皆一時の苦痛
を遂ぐ制酸劑
(即ち重曹、マダ
ネンヤ、苦味劑

の如き一時おさぬメネスカシ的舊式靈藥のみにして未だ嘗て根治的に
其病の基因を斷つ良藥あるを見ず、本劑は獨りの高名大醫ノデル氏處
方に基き本邦胃病患者に適切なる最新有効藥を配合し、百万實驗其奏効
顯著なるを確證發賣せし最も進歩せる完全なる新藥にして數年難治の
頑固慢性胃病本よりも根誓つて根治し、胃腸を健全に
壯ならしめ食慾を促進し便通を快くし、氣力を壯にし精神を爽快活潑に
する空前の完全最新藥なれば従來種々雜多の胃病藥を用ひて効なく多
年病苦に呻吟せる患者は一日も早く本劑を服し病根を斷絶し無病強健
の大幸を得られ、輕症は壹劑重症は貳劑慢性症は參劑にて根治確證す
(藥價) 壹劑四拾貳錢 貳劑八拾錢 參劑壹圓拾錢 郵券代用貳劑

美容體色白新劑

本劑は近時佛國パリ貴紳淑女間に最新流行の發明劑にして如何程色
黒き男女にても特別製成 純白色に變化し、麗美の容貌となる
劑を用ひれば、忍ち肉體を確證す世上種々雜
多の色白藥を用ひて奏効なき人は速に本劑を試み見よ眼前に峻烈なる
特効を覺ゆ、眞に奇効顯著の確證新劑、價は並製金壹圓貳拾錢特別製金壹
圓七拾錢

以上專賣元 東京市神田五日新館藥房
二藥 東京市神田五日新館藥房
軒町拾九番地

月やくおろ

本劑は胃腸を痛
めず子宮を害せ
ず如何程長き月
經閉止も心す忽
ち快通流

下する特効あり本劑參劑分を用ゆれば二三月月間滞りたる月經にて
下もキレに流下す又特別製分を用れば半年以上の月經閉止及び
血塊つて月經不通月經不順より起る
子宮病血の道を全治し悪血毒血
し多年滞りの古血及
を一掃するを確證す但し本劑は其奏
効極峻烈顯著無害なり婦人諸
君安心して試藥あれ、價は壹劑分七拾錢
貳劑分壹圓貳拾錢參劑分壹圓七拾錢特別
製分貳圓參拾錢 大盛々、羨みなき無切
(注意) 本劑の類はる用藥者は深く注意ありて專賣元日新館藥房一
類似偽藥の名義に注目し購求あらんとを乞ふ



わきがが

根治確證
新發見藥

醫藥發賣百方手を盡せし如何程 誓言て根治し、疾して再發或は他
頑固劇烈の慢性わきがにても、
重組的改良根治新藥なり速に試み、苦惱を脱せよ、價は輕症根治分六拾錢
重症根治分壹圓貳拾錢頑固劇烈の慢性症根治分貳圓貳拾錢着金即刻發藥す
郵券代用必ず二劑増の事

以上專賣元 東京市神田五日新館藥房
二藥 東京市神田五日新館藥房
軒町拾九番地
(電話) 下谷五四六番

優等深大金色罐入

登錄商標 蜂印靴墨

香川縣博覽會に於て金牌を受領す内國製
 產品評會に於て一等褒狀受領第五回内國
 博覽會に於て褒狀を受領す



優等鷹印靴墨本舖

東京淺草區
 諏訪町

松崎商店
 特電話下谷千八百十八番

一本品は稍高
 價の如き感
 ありと雖も
 品質良好に
 して深大の
 品入深大の
 し入深大の
 鑷入深大の
 比較廉價
 なり
 本品は靴皮
 を柔軟にし
 且耐久性を
 有し又少許
 の水に溶け
 ぬるば直
 用美なる光
 澤に顯す

麝香とスレミとばらの香料を合む

小判后

東京本町三寶堂發賣本電一五七

小十二錢
 大二十錢

大 好 評 嘖 々 の 新 刊 書

◎再版 文學博士 姉崎正治先生著
國運と信仰
 洋裝四六判形美本
 全一冊 價一圓
 郵稅十錢

◎新刊 東洋大學講師 文學士 北澤定吉先生著
哲學史綱
 洋裝菊判形全一冊
 正價九十錢
 郵稅十錢

◎再版 文學士 北澤定吉先生新著
偉人耶蘇
 洋裝菊判全一冊
 正價金七十錢
 郵稅八錢

◎再版 伊藤銀月君著
子の半面
 洋裝菊判新式意匠
 正價金七十五錢
 郵稅八錢

◎新刊 男爵金子堅太郎先生著
日本教育の將來
 菊判形全一冊
 價二十錢
 郵稅四錢

◎新刊 文學士 遠藤隆吉先生著
虛無活談主義
 菊判全一冊
 正價四十錢
 郵稅四錢

◎新刊 文部省視學官農學士針塚先生 共著 (密圖十數) 農科大學助手山崎德吉先生 著 (個挿入)
養蠶教授指針
 菊判形全一冊
 價正二十五錢
 郵稅四錢

◎新刊 伊藤眞一郎先生著
長壽論
 菊判形全一冊
 正價廿錢
 郵稅四錢

◎新刊 白土千秋先生 阿部清見先生共著
國定算術教材資料
 洋裝菊判
 全二冊
 上卷五十錢 下卷六十錢
 △尋常科用
 郵稅各八錢

◎再版 成効 學海憲士著
秘決 受験術
 ハイカラ形全一冊 洋裝
 正價金三十錢
 郵稅四錢
 △受験者は速に一讀せよ

◎新刊 農學博士 横井時敬先生著
農業振興策
 菊判形全一冊
 正價三十八錢
 郵稅四錢

◎近刊 文學博士 元良勇次郎先生著
心理學綱要
 洋裝菊判
 全一冊
 正價金

發行所 東京電話 橋本區南八丁目一番 弘道館

後付の七

家庭に於る少年唯一の讀物

女子高等師範學校教授東基吉先生著

日曜讀本

挿畫四十餘個
美本
菊判形

全一冊 定價十五錢

少女雜誌曰くこれわ、幼年用の讀本である。娯樂の内に讀書力と知識とを養う仕込に出來て居る。多趣味で、西洋風な、好い本である。

▲未曾有の珍本である

前東京高等師範學校教授 樋口勘次郎先生著

強い日本

口繪尾竹
國觀◎一
條成美
挿畫

全一冊 正價金十錢 郵稅四錢

樋口勘次郎先生著 國觀春汀畫

日本の覺悟

▲菊判形
頗ル美本
口繪挿畫
十數個入

正價金十五錢 郵稅四錢

▲戰勝紀念少年の有益なる讀物

後付の八

樋口蘭林先生作 ○宮川春汀口繪挿畫

歴史 熊襲征伐 芝居

全一冊 正價金十錢 郵稅四錢

樋口蘭林先生作 ○宮川春汀畫

歴史 入鹿退治 芝居

菊判形

全一冊 口繪挿畫六葉 挿入價十五錢 郵稅四錢

△これまで類のない珍本である

△家庭でも學校でも芝居が出來て面白き本

盛岡農林學校教授農學士吉村清尚先生著

國觀 親○禾 月畫口畫

米の話

全一冊

△菊判頗ル美本 口繪十數度 採色石版挿畫十數個 定價十五錢